

## 舞台芸術海外コーディネーター育成事業 参加者募集案内

公益社団法人全国公立文化施設協会（全国公文協）では、独立行政法人日本芸術文化振興会より「文化芸術活動基盤強化基金 クリエイター等育成プログラム」を受託し、「舞台芸術海外コーディネーター育成事業」として、次代を担う舞台芸術スタッフ等の育成を目的として、2024年からの3ヵ年間で、海外展開に向けた講座研修と内外の舞台芸術フェスティバルや見本市への派遣研修による経験蓄積により、国際的な作品展開や共同制作に向け、日本の優れた舞台芸術作品を海外に展開できる海外コーディネーターを育成します。

### 主旨

全国公文協は、全国の自治体等が設置した公立文化施設（劇場、音楽堂等）約1,300館を会員とする統括組織で、全国の国公立文化施設の連携の下、地域文化の振興とわが国の文化芸術の発展に寄与することを目的に 1.調査研究事業 2.人材育成事業 3.文化芸術情報提供事業 4.保険事業 5.支援事業等を行っています。この度、舞台芸術における国際展開の今日的意義を問い直し、劇場、音楽堂等の国際交流の展開・促進を念頭に、本事業の趣旨を踏まえ YPAM（横浜国際舞台芸術ミーティング）と連携し、本事業を実施します。

YPAM（旧 TPAM）は30年近い歴史を持つ、舞台芸術の専門家のためのアジア最大級の国際的なプラットフォームです。今年度は11月29日（金）～12月15日（日）に開催され、公演プログラム「YPAM ディレクション」「YPAM フリンジ」のほか、プロフェッショナルのための交流イベント「YPAM エクスチェンジ」など、様々な企画を予定しています。プロデューサーやアーティストを始めとした国内外の様々なバックグラウンドを持つ舞台芸術関係者が相互に刺激しあい、情報とインスピレーションを交換できる場として国際的に認知されています。

本事業では、舞台芸術の専門家による講義（主にリモート）と、内外の舞台芸術フェスティバルや見本市の視察や現地での舞台芸術関係者とのミーティングとネットワーク構築、そして、プレゼンテーション等による作品やアーティストの紹介と、3年間で段階的な研修を重ね、海外展開にあたって必要となる専門的見識や実務的な知識を持つ海外コーディネーターを育成します。

ついでには、劇場、音楽堂等の職員だけではなく、制作者、ドラマトウルク、舞台監督等、舞台芸術業務に携わるスタッフを対象に、本事業の目的に寄与できる人材、継続的に研修に参加できる人材を幅広く募集します。

## 事業概要

実施期間：	2024年10月～2027年3月
講義研修：	専門的人材による、海外の見本市・フェスティバルの概要、海外の文化政策と舞台芸術の状況、プロモーション資料作成、予算管理、助成金申請、契約、著作権、字幕等のローカライズ、ビザ申請、旅の手配、運搬・通関手続き、公演実現に至るまでの舞台技術に関する知識や調整のためのノウハウ等の講座
派遣	
24年度：視察	CINARS（モンリオール）、YPAM（横浜）、Asia TOPA（オーストラリア）、BIPAM（タイ）等に派遣・視察交流（海外は一箇所）、YPAM等で報告会の実施※
25年度：研修	1年目の視察の成果報告と意見交換を元に適した海外フェスティバル等を選択し現地のスタッフによる研修
26年度：実践	2年目の成果を元に海外プラットフォームで出展、プレゼンテーション、ショーケース等の実践
次の費用を提供します。	渡航費、宿泊費、国内交通費、現地空港一ホテル（もしくは最初の会場）の往復の公共交通費、現地参加料等、他

派遣研修予定地について（24年度）

- CINARS <https://cinars.org/cinars>

開催期間：2024年11月11日～16日。カナダ・ケベック州のモンリオールで開催される国際舞台芸術見本市。1984年から隔年で実施され、2024年で21回目となる。世界最大規模の芸術見本市のひとつとされ、50ヶ国以上から1,200人を超える舞台芸術のプロフェッショナルが参加する。当初はケベックおよびケベック以外のカナダの作品の海外進出を後押しするために始まったが、現在では世界各地から集まる約200の作品が紹介される。

- Asia TOPA <https://www.asiatopa.com.au/>

開催時期：2025年2月下旬～3月初旬。オーストラリアのメルボルンで開催される国際舞台芸術フェスティバル。同時代のアジア太平洋地域から生まれた作品を紹介する。TOPAは「Triennial of Performing Arts」の略。2017年1月～4月に初開催され、2020年（1月～3月）は後半の一部プログラムがコロナのため中止となった。2025年の開催に向けて、アーティストとの創造的対話を行うAsia TOPA Radarや作品創作の支援などが行われている。

- BIPAM <https://www.bipam.org/>

開催時期：2025年3月。国際舞台芸術ミーティングとして2017年にバンコクで始まった。タイのみならず東南アジアで活動するアーティストや舞台芸術関係者、研究者の交流およびネットワーク構築、さらに世界の舞台芸術シーンとつながるためのプラットフォーム。

2020年以降は隔年開催となり（2021年はオンラインで実施）、ミーティングの他にも現代舞台芸術のマネジメントに関する各種サービスの提供を行っている。

- YPAM2024 <https://ypam.jp> 開催期間：11月29日～12月15日

※25、26年度の海外派遣先は採択者の職種やスケジュール等も考慮。YPAM2025、2026は12月に開催予定

## 募集概要

募集期間：	2024年8月29日（木）～9月11日（水） 審査結果は9月30日（月）を目処にメール通知
採用人数：	10名以内
応募・選出：	第1次：書類審査 第2次：個人面接（リモート） ※予定日；9月23日（月・祝）～28日（土）（25日を除く）
審査ポイント：	志望動機、活動実績、課題認識、外国語能力、将来ビジョン等

## 応募資格

- 制作、ドラマトウルク、舞台監督、劇場の職員等、舞台芸術のスタッフとして3年以上のスタッフ経験を有すること（所属の有無は問いません）
- 応募時点で満45歳以下であること
- 英語でのコミュニケーションが可能なこと、もしくは英語でのコミュニケーションに意欲があること
- 本事業の趣旨や目的を理解し、期間を通じて視察・研修（含む海外）に参加可能なこと
- 本事業終了後も研修で得た知見やネットワーク等を活用して海外発信することに意欲があること
- 日本国籍または日本の永住資格を有すること
- その他、法令遵守等

## 応募方法

フォームよりご応募ください：<https://forms.office.com/r/STdAFuLKR9>

※入力途中の回答は保存されませんので、ご注意ください

※回答項目は[こちら](#)をご参照ください

## 申請にあたっての注意事項

申請にあたり、個人で文化庁の新進芸術家の海外研修やアーツカウンシル東京等へ申請をしている場合や、所属団体等が他の文化芸術活動基盤強化基金事業（クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業）等の日本芸術文化振興会事業、国際交流基金等の同類

の育成事業へ申請している場合は、その対象事業をフォームの特記事項欄に記してください。※原則として、育成対象者の重複はできません。

団体等に所属している場合は、視察時は一定期間（1週間程度）従来業務を離れる必要があることから、採択後に業務受託書の提出とともに団体等の所属長等からの本事業参加への承諾書を提出いただきます。

## 個人情報の取り扱い

いただいた個人情報および所属組織に関する情報は、本公募に関する審査および連絡のためにのみ利用いたします。応募者の個人情報を正当な目的以外に無断で使用することはありません。

## お問い合わせ先

公益社団法人全国公立文化施設協会 クリエイター等育成事業担当

メール：bunka@zenkoubun.jp